

第一学院 惜敗

サッカー

関東高校大会

松緑地多目的球技場などで開幕した。第1日はA、B組の1回戦と準決勝が行われ、B組の東洋大牛一学院は1回戦で前橋育



好守も逸機響く

焦点

決定力の差が勝敗を分けた。第一学院は好機での枠外やGK正面のシュートが続き、強豪・前橋育英に競り負けた。好守で接戦に持ち込んだだけに、逸機が痛かった。序盤からFW陣がプレスをかけ、相手を自由にさせなかった。中盤や最終ラインも前線の奮闘に応え、素早く体を寄せてボールを奪った。ゴール前に運ばれても、センタ

決めた森島岬(3年)を中心にして体を投げ出してシュートブロック。「集めていた」(森島と、持ち前の泥くささで耐えた。)

堅守が功を奏し、前半終盤に好機が訪れた。左サイドからのクロスのかぼれ球に、背番号10番の田中智基(2年)が反応し右足を振った。しかし「ミートしなかった」と、決め切れなかった。

後半から最前線に投入された186cmのDF神戸玲瑠(3年)が空中戦の起点となり、競り合

後のこぼれ球を回収しながら好機をつくった。失点後は攻勢をさらに強めたが、ゴールが遠かった。終了間際に田中が振り抜いたシュートはGKにはじかれ、続くCKに田中が頭で合わせたボールもGKに阻まれた。悔しい惜敗となった。「チームに迷惑かけた。決めていれば状況が変わっていた」と田中。6月に控えるインターハイ予選の初戦に向け、短期間だが決定力を上げて勝ちたい」と気持ちを切り替えた。(高田尚輝)

英(群馬)に0-1で競り負けた。最終日は24日、鹿島ハイツでA、B組の決勝が行われ、B組の東洋大牛久は中央学院(千葉)と対戦する。

第一学院・高橋秀弥監督(59) こぼれ球や切り

サッカー
△A組1回戦 40分ハーフ 前橋育英 10-00 第一学院(群馬) 1-0

得点者	前松	後21分
△B組1回戦	東洋大牛久20-01	白鳥大足利
2-1	(栃木)	
▽得点者	【東】中泉(後21分)中島(後36分)	【白】富田(後47分)
準決勝	東洋大牛久20-11	健大高崎
2-0	(群馬)	
▽得点者	【東】中島(後16分)高橋(後40分)	【健】大内(後2分)